

かさまっ子

題字：夏休み作品コンクール 書写毛筆の部 笠間市長賞受賞 増谷 駿佑 さん

第14号

子ども会会員数
(令和6年3月末現在):1,701人

令和6年5月

編集・発行

笠間市子ども会育成連合会

行政機関

笠間市教育委員会教育部 生涯学習課内

〒309-1792 笠間市中央三丁目2番1号

TEL.0296-77-1101

(笠間地域) TEL.0299-37-6611

FAX.0296-71-3220

令和5年度

茨城県優良子ども会育成会賞

上市原子子ども会育成会



子ども会の皆さん、日頃より笠間市子ども会育成連合会活動に深いご理解とご協力をいただき心より御礼申し上げます。

ますます厳しさを増す社会の中で、子どもたちが安心して成長できる場を提供することが、私たちの大切な役割だと考えています。

今年度も子ども会は、地域の活気と結束を大切に、子どもたちが夢や希望を抱き、友情を育む場となるよう努めてまいります。一人ひとりの個性を尊重し、協力し合うことで、より豊かな子ども時代を築いていけることでしょう。

また、イベントや行事を通じて、地域との交流を深め、互いに支え合い、笑顔と元気があふれる場にしていきたいと思っています。お互いが協力し合い、コミュニケーションを大切にすることで、子どもたちがより良い未来に向けて成長していくことを支援してまいります。

令和5年度は毎年実施しております夏休み作品コンクールに加えて、新規事業となる親子ダンス教室（DANCE in KASAMA）を開催しました。また、コロナ禍で数年実施できなかった矢板市子ども会交流会も復活することができました。

今度は、さらなる充実したイベントを開催して皆様のご期待に応えられるよう、努力する所存でございます。保護者の皆様や地域の皆様との連携を一層強化し、子どもたちが幸せに育つ環境づくりに一つでも多く取り組んでまいります。

笠間市子ども会育成連合会では、単位子ども会との情報交換等をより便利に快適にできるよう、公式ホームページを立ち上げました。何かお気付きやご提案がありましたら、どうぞお気軽にお問い合わせください。

最後に、今年度も子ども会の一員として、みんなで力を合わせて素敵な時間を過ごしていきたいと思います。



会長
中崎 誠寿





夏休み作品コンクール



令和5年度夏休み作品コンクールは、応募総数97点の力作が寄せられました。

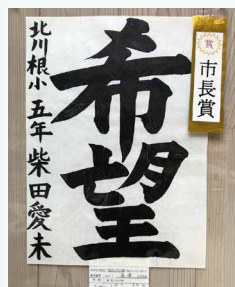
(毛筆の部43点、硬筆の部24点、絵画の部23点、親子共同作品の部7点)

応募作品を審査し、9月3日(日)から9月22日(金)まで北山公園休憩施設に展示しました。

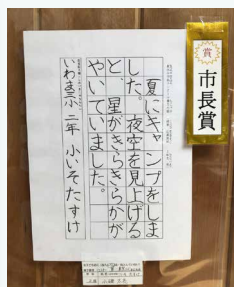
市長賞



毛筆の部
増谷 駿佑



毛筆の部
柴田 愛未



硬筆の部
小磯 太亮



絵画の部
小沢 美玲



親子共同作品の部
時田 圭

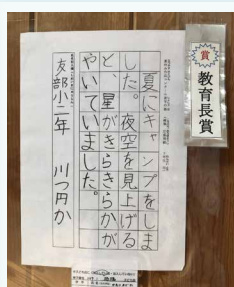
教育長賞



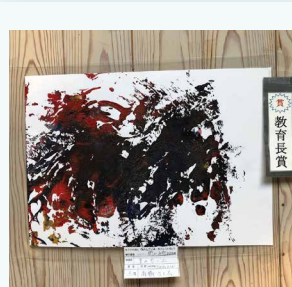
毛筆の部
小川 蘭



毛筆の部
白井 瑞稀



硬筆の部
川津 円香



絵画の部
高橋 乃々花

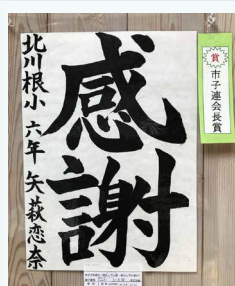


親子共同作品の部
森 遥妃

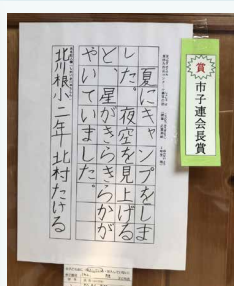
市子連会長賞



毛筆の部
白井 優奈



毛筆の部
矢萩 恋奈



硬筆の部
北村 尊



絵画の部
塩畑 夢唯



親子共同作品の部
矢萩 千惺・丈翔

氏名 学年 子ども会名

◆書写の部(毛筆)

増谷 駿佑 4年 榎 倉

柴田 愛未 5年 湯 崎

小川 蘭 4年 大 旭

白井 瑞稀 6年 大 空

白井 優奈 4年 大 空

矢萩 恋奈 6年 仁 古 田

優秀賞

大久保 樹 3年 光・明 神

永井 快晴 3年 大 空

小磯 有登 4年 第 東 宝 下

水 上 元 輝 4年 新 渡 戸

高 久 芽 愛 6年 五 平 町

◆書写の部(硬筆)

小磯 太亮 2年 第 東 宝 下

川津 円香 2年 柿 橋

北村 尊 2年 旭

優秀賞

上野 滯奈 1年 湯 崎

◆絵画の部

小沢 美玲 5年 第 東 宝 下

高橋 乃々花 2年 桐 山 西 部

塩畑 夢唯 6年 土 師

優秀賞

菅谷 知花 1年 下 押 辺

伊勢 山 隼 平 5年 南 福 島

柳 橋 星 吾 5年 小 泉

◆親子共同作品の部

時田 圭 3年 仁 古 田

箕間市教育委員会教育長賞

森 遥妃 2年 み どり

箕間市子ども会育成連合会長賞

矢萩 千惺・丈翔 4・6年 仁 古 田

優秀賞

綿引 瞳 2年 館・古 宿

山内 日菜乃 3年 新 渡 戸

笠間市 & 矢板市

令和5年
10月1日(日)

子ども会交流会

In 栃木県県民の森

昔、笠間市を治めていた殿様（笠間時朝）の父親が矢板市の殿様（塩谷朝業）であったことから、昭和55年より姉妹都市として、交互に交流を続けており、令和5年度は矢板市を会場にして行うため、笠間市から21名が矢板市に向かいました。

「栃木県民の森」に集合し、開会式を行ったあと、矢板市の子どもたちとともにチーム編成をし、全体を二班に分け、一班は木工体験館で自由クラフトの作成、二班は年輪ブローチ&とち笛作りを森林展示館学習室で行うことになりました。それぞれ管理事務所の方に指導をいただき、完成させました。

昼食のあと、新緑の中、6班に分かれミニオリエンテーリングを行い、チェックポイントの5か所でクエストをクリア出来たらポイントを獲得、ポイントの獲得数で景品をもらいました。

今回の交流会では、矢板の自然を満喫したり、森の自然木を使った木工作品作りなど、よい体験をすることができました。



年輪ブローチをつくったよ！

オリエンテーション
では、クイズをしたよ





10月9日、笠間市民体育館でブレイキン体験教室を開催しました！

DANCE in KASAMA

Kids Room



Ibaraki Community Association 様の協力による
キッズルームも設置。



笠間市子ども会育成連合会

笠間市ホームページ
子ども会ページ▶

行政機関：笠間市教育委員会 教育部 生涯学習課 (〒309-1792 笠間市中央三丁目2番1号)
TEL：0296-77-1101 (内線 385)

